

第2回学校間連携会議記録

日 時	平成27年5月19日 14:00～16:30
会 場	富良野市図書館 3F 会議室
参 加 者	事務職員 12名, 教頭 1名, 教育委員会 2名 (欠席: 山部小, 西中)
会 議 録	
<p>1. 代表あいさつ (布礼別小: 大槌)</p> <p>富良野市学校連携会議が発足して以来, 引き継がれてきたものがあるので, 粛々と富良野の子どもたちのために業務を推進していきたい。</p> <p>2. 連絡協議事項</p> <p>教育委員会より</p> <p>(1) 今年度予算要望スケジュールに係る「早期に要望をいただきたい項目」について</p> <p>前回会議の続きの話で, 全ての項目について締め切りを早めることは難しいということだったので, 委員会内で精査した結果, 管理系の外回りを含めた施設営繕1点のみということになった。</p> <p>教職員住宅は大規模なものや緊急のものは普段の中でできているので, 締め切りは早めないでいいと考えている。ペンキ・外壁も計画を立てて行っているところ。</p> <p>具体的なスケジュールについては, 再度検討してサイボウズで知らせたい。</p> <p>質) 住宅屋根のペンキについて, 計画的に進める予定なのか。ペンキを購入してもらって入居者等で塗装を行ったこともある。</p> <p>答) ペンキ塗装については, 別枠の予算がなく, 秋くらいまでの予算執行状況をみて1棟か2棟, 劣化のひどいところから行っている。現在, 新光町の2階建て住宅を何とかしなければと思っているが, 足場を組む関係から予算がなく別枠でもらわなくてはならない。ペンキの現物支給については, 応えていきたいと思っている。</p> <p>意) 施設営繕1点, 9月の補正予算で対応ということも念頭にあるならいつでもよい。子どもアンケートは, 2本立てで行うということもできる。</p> <p>意) 子どもアンケートの内容を要望書に入れるので, 1学期中は難しい。シルバーウィークの手前くらいが色々なものをまとめて行えてよい。</p> <p>答) 9月補正はよほどのことがないと難しい。学校ヒアリングを行うので締め切りが早くても意外と時間がない。学芸会や連休を念頭におきながら連絡しますので, また, ご意見をいただきたい。</p> <p>(2) 学校図書の購入について</p> <p>金星ストアが閉店することによって, 市内で図書購入が困難になるのではと思い何店かあたってみた。市内では, 加藤書店とコダマが図書を扱っている。加藤書店は定期購読の取り扱いくらいのような。コダマはバーコード入力も可能。ただ, 印刷業務</p>	

が混んでいるときは時間がほしいとのこと。（空いているときは1ヶ月くらい）
話）昔は旭川で購入することが多かったが、当時の高橋係長さんが市内の書店をまわってくれて、バーコード等もできるようにしてくれた。安易に市外に注文することがないように、ということだろう。

(3)その他

質）校務用PCについては、プリンタードライバーのインストール等、ネットワークの設定に係わるものは手数料がかかるが、サイボウズPCも同様か。

答）地域情報でメンテナンスの契約をしているので、その範囲であれば無料。

話）印刷機購入については、地域情報に今のコピー機以外必要なのか？ということ問われた。

質）校務用PCのスキナー機能が使えなくなっている。使えるように設定してもらうのは有料か。ネットワークの設定はどこまでの範囲なのか。

答）東小・樹海小については、委員会からゆあさに連絡してやってもらう。（すでに対応してもらった学校多数。）

質）図書管理システムについて、使用しているPCのOSがXPなので、いつ壊れるかわからない。中古でも構わないので、代替機がほしい。

東中もXP使用。ソフトが古くて対応しなくなってきたので、現在手入力。富良野小もそうでPCを指定教材で購入した。ソフトは10万くらい、毎年5,000円の更新料がかかる。（富貴堂）

答）いずれにしてもあと2～3年？図書館うまく連携できればいいと思う。いい情報があれば伝えてほしい。

3. 事務局より

(1)今年度の会議日程について（再確認）

第4回くらいから司会を輪番にして、部会にまわそうと考えている。

(2)特別委員会について

①「教職員の諸権利」特別委員会（別紙参照）

別紙のとおり

②「富良野市学校実務要覧」特別委員会

できるだけ早く委員が集まって打ち合わせをしていきたい。

※ 特別委員会のメンバーでできないときは、他のメンバーに依頼。委員の選出の方法について、再度確認。

(3)連携会議年間活動計画一覧表作成について

今回だされている各部の計画をもとに作成していきたい。

(4)学校定期監査について（別紙参照）

指摘されたことを交流して、今後の事務改善・仕事に生かしていくのがねらいである。

4. 各部会より今年度の活動計画（別紙参照）

(1) 連携部会

要望) 指定教材備品費の調整について、可能であれば9月～11月の中間の時期に1回調整をしてほしい。各学校においては、この程度の時期に執行の終了を目指すべきである。

答) おさえておきたい。

(2) 財政部会

部会長：山本（樹海中）

(3) 情報部会

要望) 備品台帳がサイボウズにアップされている。理振台帳もデータ化してくれればアップできるのではないか。

答) 学校で使っている台帳の形式によってはできる・できないがある。エクセルの台帳は可能であるが、他のものについては難しい。

要望) 連携会議HPふらーぬいに「教育長のことば」をもらって載せてほしい。

5. その他

(1) 今後検討事項①（布部小中）

昨年から事務職員が配置されていない。今後、昇任の教頭が配置される可能性もあり、小・中の教頭業務をして、担任業務をして、という状況になる。4月5月が過ぎれば何とかかなと思うので年度当初の期間、業務がスムーズに行える何かがないかなと思っている。時間をかけて、どのような体制が可能になるか検討してほしい。

答) 今後検討

(2) 今後検討事項②（布部小中）

委員会との文書連絡がうまくいかない。旭川は文書配送システムがあって回ってくれた。そのような要望をあげることは可能か。

答) 過去にも取り組んだことはあったが、実現できなかった。急ぐものについては郵送にするとか、市費で連絡用の旅費をつけてほしいとか、段階的に検討していくべきではないか。予算要望の中でも扱っていく。「文書配送のルール」がないので、今後検討していく。

6. 代表あいさつ

7月末、ふらのフォーラムを札幌市で開催予定。準備・参加をお願いしたい。